



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月26日
東

上場会社名 石原ケミカル株式会社 上場取引所
 コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 時澤 元一
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 山本 直哉 (TEL) 078-681-4801
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,310	△4.2	342	△13.5	371	△20.6	259	△20.6
27年3月期第2四半期	7,633	△8.8	395	△10.6	467	△5.8	327	△1.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第2四半期	34.84		—					
27年3月期第2四半期	43.88		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	18,977	15,389	81.1
27年3月期	19,222	15,395	80.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 15,389百万円 27年3月期 15,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	16.00			
28年3月期(予想)			—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,030	△4.3	710	△16.1	780	△20.0	540	△21.2	72.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期2Q	7,460,440株	27年3月期	7,460,440株
28年3月期2Q	363株	27年3月期	290株
28年3月期2Q	7,460,117株	27年3月期2Q	7,460,160株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調にあるものの、円安による輸入原材料価格上昇や中国経済の不透明感の強まりなど先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、電子材料セグメント、自動車用化学製品等セグメントおよび工業薬品セグメントは、前年同期を上回る結果となりましたが、金属表面処理剤及び機器等セグメントは、前年同期を大きく下回る結果となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高7,310百万円（前年同四半期比4.2%減）、営業利益342百万円（前年同四半期比13.5%減）、経常利益371百万円（前年同四半期比20.6%減）、四半期純利益259百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

国内においては、当セグメントが対応する電子部品業界での半導体製造事業の縮小に伴い、依然としてめっき液の需要も低迷を続けております。また、海外においては、スマートフォン関連の電子部品の需要は底堅いものの、低価格帯の台頭に伴い価格競争が激化してきております。このような状況のもと当社の主要ユーザーである台湾、韓国ファンダリー各社においても、めっき液の使用量削減や大幅な値引要請などコストダウン要求が引き続き続いた結果、前年を大きく下回る結果となりました。

一方、化成処理液自動管理装置等は、管理装置のスポット受注やユーザーの再稼働による試薬の需要があったことにより、前年を上回る結果となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、3,561百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。

<電子材料>

電子材料のニッケル超微粉は、ユーザーのセラミックコンデンサの生産状況の回復により前年同期を上回る結果となりました。また、機能材料加工品は、半導体検査器具のテストソケット用素材の販売が好調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、424百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。

<自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤の販売が、引き続き好調に推移いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、1,199百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。

<工業薬品>

高級鋼板向け特殊薬剤の需要が、好調に推移いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、2,124百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の業績予想につきまして、金属表面処理剤における台湾、韓国の主要ユーザーよりのコストダウン要請が下期においても引き続き事が予測されることから、平成27年5月14日に公表いたしました数値を以下のとおり修正いたします。

平成28年3月期通期業績予想の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	15,810	950	1,030	730	97円85銭
今回修正予想（B）	15,030	710	780	540	72円39銭
増減額（B－A）	△780	△240	△250	△190	—
増減率（%）	△4.9	△25.3	△24.3	△26.0	—
（参考）前期実績 （平成27年3月期）	15,702	846	974	685	91円84銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,986,138	2,127,720
受取手形及び売掛金	3,440,374	3,242,162
電子記録債権	225,622	234,021
有価証券	1,053,854	895,149
商品及び製品	411,842	434,483
仕掛品	41,841	78,959
原材料及び貯蔵品	344,947	400,963
その他	269,093	183,523
流動資産合計	7,773,714	7,596,984
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,006,063	2,035,305
その他(純額)	2,145,098	2,109,798
有形固定資産合計	4,151,161	4,145,103
無形固定資産		
	54,142	49,497
投資その他の資産		
投資有価証券	5,087,694	4,916,477
その他	2,159,357	2,272,627
貸倒引当金	△3,581	△3,581
投資その他の資産合計	7,243,470	7,185,523
固定資産合計	11,448,774	11,380,124
資産合計	19,222,488	18,977,109
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,452,855	2,285,544
1年内返済予定の長期借入金	24,000	19,000
未払法人税等	97,150	121,103
賞与引当金	168,000	175,000
役員賞与引当金	26,400	26,400
その他	443,597	385,582
流動負債合計	3,212,003	3,012,631
固定負債		
長期借入金	7,000	—
資産除去債務	38,512	38,512
その他	569,600	536,325
固定負債合計	615,113	574,837
負債合計	3,827,117	3,587,468

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,741,909	1,741,909
利益剰余金	11,523,132	11,671,137
自己株式	△305	△412
株主資本合計	14,712,017	14,859,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	683,353	529,724
評価・換算差額等合計	683,353	529,724
純資産合計	15,395,371	15,389,640
負債純資産合計	19,222,488	18,977,109

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,633,270	7,310,793
売上原価	5,571,315	5,262,243
売上総利益	2,061,954	2,048,549
販売費及び一般管理費		
報酬給与手当及び賞与	346,351	356,070
賞与引当金繰入額	91,060	92,473
役員賞与引当金繰入額	26,400	26,400
退職給付引当金繰入額	9,497	6,825
研究開発費	460,986	487,883
その他	731,940	736,415
販売費及び一般管理費合計	1,666,236	1,706,068
営業利益	395,718	342,481
営業外収益		
受取利息	1,460	1,018
有価証券利息	21,106	15,495
受取配当金	20,874	24,359
その他	41,110	13,072
営業外収益合計	84,551	53,946
営業外費用		
支払利息	1,164	915
為替差損	—	12,991
コミットメントフィー	9,160	8,408
その他	2,461	2,800
営業外費用合計	12,786	25,115
経常利益	467,482	371,311
特別損失		
固定資産除却損	256	2,986
特別損失合計	256	2,986
税引前四半期純利益	467,226	368,325
法人税等	139,906	108,419
四半期純利益	327,319	259,906

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	467,226	368,325
減価償却費	185,777	211,755
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△327	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,105	7,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,400	—
受取利息及び受取配当金	△43,574	△41,344
支払利息	1,164	915
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△0	781
為替差損益(△は益)	△6,183	8,001
固定資産除却損	256	293
売上債権の増減額(△は増加)	37,446	189,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△129,892	△115,775
仕入債務の増減額(△は減少)	98,062	△167,310
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,571	86,636
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△33,947	9,100
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△114,587	△78,332
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△15
小計	438,696	479,844
利息及び配当金の受取額	43,280	40,268
利息の支払額	△1,164	△900
法人税等の支払額	△210,985	△90,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	269,826	428,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△56,000	△6,000
有価証券の取得による支出	△150,097	△500,529
有価証券の売却及び償還による収入	92,925	650,000
有形固定資産の取得による支出	△152,373	△216,440
無形固定資産の取得による支出	△21,099	△10,482
関係会社出資金の払込による支出	—	△94,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△286,645	△178,052

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350,000	350,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△350,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△31,000	△12,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△25,931	△32,376
自己株式の取得による支出	—	△106
配当金の支払額	△111,817	△112,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,749	△156,526
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,183	△8,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,384	85,726
現金及び現金同等物の期首残高	1,673,785	2,259,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,594,400	2,345,679

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。